



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生へ

私は今回、初めて知ることがたくさんありました。特に、原爆を落とす予定だった都市が、初めは長崎ではなく小倉だったことにとってもおどろきました。天候次第で運命が変わってしまうなんて、戦争はおそろしいと思いました。また、原爆の威力は思っていた以上に強いこともわかりました。一瞬のうちには大やけどを負ったり、ふき飛んだりして、お話を聞いていて悲しくなりました。そして、原爆の被害を受けた人は、皮膚がはがれてしまったり、その人の熱で水が蒸発してしまうと知って胸がっぶれる思いでした。聞いているだけで私までどこかが痛くなるような思いでした。私は、今日のお話の事を一生忘れません。そして、私が大人になったら、子供や孫等、戦争を知らない若い人達に今日のお話のような事や、戦争は絶対にやってはいけない、という事を伝えていきたいと思います。今回は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/17

社会や国語で、爆弾のことを知ったり習ったりしたけれど、実際には見たことがなくて、どんなものなんだろうなと、ずっと思っていました。でも、今日それについてのとてもくわしい話を聞き、8月6日、広島に落とされた原子爆弾、そしてそれに被爆した人、さらにそれを見て、体験した、先生のお父さんの話、すべておそろしくて、こわくて、爆弾のこわさを思い知りました。特に、被爆した人の様子の話が想像するだけでも気持ちが悪くなってしまいそうでした。全身やけどで皮膚が焼けただれ、はがれおち、傷がたくさんできて、うじ虫がわき、肉が見える…。そして死体はすごい数で、その死しやうに何度もおう吐して…。話がどれも生々しいもので、本当に原爆は、おそろしいものだと、とても実感しました。このことはいつまでも、大人になっても忘れずに覚えておきたいです。



名前は裏面に記入してください

 原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

人

ぼくはこの原爆先生の授業を受ける前は原爆な人が
 上からドンとおとせばいいやと簡単に思っていた
 兵隊いなんて楽などと思ったりしていたけれど
 原爆先生の授業を受けて原爆を落とすのも精密
 な計算がいり原爆が5つもあびりくしたし $\frac{1}{60}$ の
 い力で広島をあんなにすりかかあてた
 と同時に人間の考えることがあいなと思いました。
 4000kmもはなれている所から出発してまでなぜ
 原爆をおとすかなと疑問に思いました。兵隊は
 ただ戦う楽なことだと思っていたけれどあんなにもあつ
 い思いを持ち広島の人たちを必至にたおれて
 いる人々を助けるということや、きょうろにおびえ
 ながらもがんばっているということをきいてかん
 動したし、兵隊は戦争の中で戦うのではなくきょうろ
 とモーしけん命ががんばっているんだなと思いました。
 今の広島は空襲の後方もなくずいぶんきおいてふら
 いてたんだなと思いました。改めて自分たちの今の時
 代はものすごく平和口なんだなと思いま
 した。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、今日 戦争中に何があったのかを原爆先生がくわしく教えてくださり、知れたことがいっぱいありました。一番しょう撃を受けたのは、想像していたのよりも、広島に投下された原爆「リトルボイ」が大きく、重さもありびっくりしました。

昔なのに、アメリカは、すごい技術をもっていて、日本がすごい被害にあっていて、戦争後の焼け後を見ると、これだけすごい戦争だったかかわかりました。

逆にあの中で生きのびるほうが大変だし、夕刻は、全身にやけどをおっている人が必死ににげているのを考えると、私たちには、痛みなどはわからないけど、かわいそうだなと思いました。死者数、被爆者数と、戦争の前の広島市の人口を比べてみると、約半分の方が亡くなっていて、いろいろな人の命がうばわれていたことから、これから二度と、原子爆弾人を、使われな世界になるといいなと思いました。私は、原爆ドームを見てみたいと思います。平和な時代に生まれてきてよかったなと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日原爆先生の話を聞いて原爆のおそろしさを改めて感じました。現在の日本はとても平和なのに70年も前にはとてもひさんな事が起こっていたの知って心が痛くなりました。

た。一発の原子爆弾で多くの人の命がうばわれてしまったからもう戦争は絶対に起こさないのが大切だと思いました。

当時の日本の状況や戦場のくわしい話が聞けたし教科書にもない事実が知れてとてもいい体験ができました。

戦争について知っている人また、戦争を体験した人が減っているので僕は今日のことを絶対に忘れずにもっと戦争について調べたり、本を読んだりして、未来に戦争は絶対にしっちゃいけなことを伝えて、もっと平和な国を目指したいなと思いました。

小学校の時に戦争の話を聞いてよかったです。今日は本当にいい体験になったので忘れたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

まず、先生のお父さんが、17歳という若さで戦争へ行、たとい
うことにおどろいた。また、広島^{じゅこう}の爆心地に結こう近
い場所だったのに、無傷だったということにもおどろいた。

そして、九日間も原爆によってせくな、た方々の片づけ
をするなんて、それより辛いことなんてないのでは と思う
位 辛い仕事 だと思、た。

原爆の爆心地の、落ちたしゃん間の暑さは、
3000°もあるなんて 想像もつかないし、それによ、つて
大やけどを負い、黒こげにな、たり、反、ぶがた、だれて
はがれ落ちたりして、苦しみながら死んで行、くなんて、
こわいし 悲しいし 辛いし 痛いし 苦しいし... もう言葉に
できない位 私自身も聞いていて こわ、た。

原爆の衝撃波は、音よりも250m(秒速)も速い
なんてびっくりしたし、野田^{工場}の爆発の時でも流山まで
衝撃波が来たから、原爆の時は日本全体位にまで
来たのかな と思、た。

ウラン たったの1kg... ゴルフボール1個分位だけで、広
島の町 すべてを消し去、つほうなんてあまりにもおそろし
すぎるので、もう二度と戦争なんて起、つてほくないと改、め、思、た。



名前は表面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、社会の授業でしか原子爆弾のことを知りませんでした。でも、今回の原爆先生のお話を聞いて、私が思っていたよりもはるかに非さんで辛いことだな。と思いました。

私は、原子爆弾が落とされると、あたりが火燃えて火の海になる。と
思っていました。でも、実際はなんと3000℃。爆弾の中心は100万とて
知って、想像もできないくらい熱い！ と思いました。皮ふは焼けただけ、
脂汁が出てきて、死体にはうじ虫がたくさんいる言葉が悪いけれど、とても
きもち悪い。と思いました。

そして、そんなふうになった人々を助けようとした義三さんもすごいと思ったし、
見ず知らずの人でもその人を焼くのは辛いだろうな。と思いました。

私は、今は平和に何ごともなく暮らしているけれど、昔、同じ日本という
国でこんなにも非さんなことがあったということ。5人に2人という高い
割合でたくさんの方がなくなったこと。を忘れずに心のどこかに止めて
おかないといけないう。二度とこのようなことが起きないようにも、
外国との交流を深めることが大切だと思いました。

今もなお、後い症に苦しんでいる方もいると言っていたので、被害がなくても
とても大きく、その方の心までも痛めつける戦争、原子爆弾は、本当に
ひどいと思いました。また、私達が大人になった時に、子どもにも伝えて
いけば、悲しいことだとみんなでもわからないといけないう。と思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日、原爆先生の特別授業を受講して
戦争はや、てはいけないという思いと
平和で良かったと思いました。

被爆をした方々を今思うとなぜ
戦争をやるのかとかわいそうと思います。
でもこの戦争を忘れてはならないと思
二度とこのような事が無いようにと僕は
思います。

心に残ったのは、衝撃波の速さが
毎秒500mということです。

放射線の害は下痢、嘔吐、
ガン細胞、染色体破壊、など
色々あることを初めて分かりました。

この授業を、生かして、い
いずらかには世界でも
戦争が一生無くなり、平和
な国にしたいなと思います。

この今日の原爆先生の話を聞いて
とても勉強になりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

とても大切なことを学ぶことができました。

1つめは、「平和」はすばらしいということ、2つめは「戦争」は絶対にしてはいけないということです。

今回、原爆先生のお話では、原爆のひがいやそのころの広島のようにすねど、たくさんを知ることができました。こわいと思うところもありましたが、そのこわさがより、原爆の様子を考えることにつながったと思います。

また、原爆先生のお父さんのお話からは、原爆のひがいにあった人々への思いがとてもよく伝わってきました。これから、戦争を体験した人が、だんだんいなくなっていくので、

このようなお話はとても大切なことだ"と思います。私も、家族に話をしてみようと考えています。

より多くの方が、原爆・戦争のこわさを知ることとで、平和な世界になると思うので、このような活動にたくさん参加していきたいです。そして、たくさんの人に伝えていきたいと、思います。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を実講して、私が前思っていた、原子爆弾を落された時の味、た事ないこわい思いというのが今日の授業で変わりました。

最初は、原子爆弾が落されても、あまり被害を受けないんだろうと思っていたけど、爆弾が落されてから、わずかかの時間で町全体が焼けてしまうという言葉を聞いてとてもビョクりました。

また、爆弾が落される候補には、た都市では、広島・小倉・長崎・横浜・新潟・京都」というように全部で6ヶ国も候補に挙がったという事は今まで知らなかった。なので今日知る事が出来て良かったです。だけど、昔の古い建物のある京都を進めていたが、残しておまにいたため落さなかった。でも、私がそれを聞いて、「そんな事もあるんだ」ととても不思議に思ったりと、その結果が今のキレイな京都があるんだなと思う事が出来ました。

また、8月6日に広島に爆弾が落されてしまったりと、今では復興し、観光客がおとすゆるほどにはなっていて「すごい」と思いました。今日行った、特別授業で爆弾について色々知る事が出来良かったです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

原子爆弾は「本当に怖いなぁ」と思いました。

広島に落とされた原爆は、ウラン60kg中たまたま1kg分しか核分裂していないのに、広島のを破壊するだけのパワーがあることに驚きました。また原爆の影響で(広島での)死者が14万人も出て、しかも一瞬で2万人の方が亡くなっていることから「原爆は最悪の兵器だ」と思いました。

池田よしろうさんの体験については、全身にやけどを負った人、「助けて」と泣きさけぶ人、トラックに入ろうとして手の皮がむけていった人…想像するだけで身が震えました。「天候が悪ければ良かったのに…」と思いました。

しかし、日本がこうして原爆による被害を受けたからこそ、「原子爆弾は恐ろしい兵器だ」ということを伝えられ、核兵器の廃絶につながるのではと思います。

終戦から68年たち、当時戦争を体験した人が少なくなってきました。だから戦争の悲惨な現実を後世に伝え、そして今後二度と戦争を起こさないようにするため、できるだけ早く、戦争の体験談を聞いたり、また原爆トームのように「負の遺産」として残しておくことが大切だと思いました。とても良い特別授業だったと思います。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは祖父母から あまりこゝう話を聞いたことがなかったのでもおどろきました。聞いた話があまりにも今の日本と違っていたのであまり想像ができずにいたけれどそれでも原子爆弾の悲惨さはよくわかりました。あまりこのような話は得意ではないけれどももう少し知りたくなつたような気がしました。聞いただけでもつらいのに実際に見たり体験した人は考えてもわからないほどのつらい思いをしてきたのかと思いました。空襲とちがって逃げる時間もなく生存者が少ない原子爆弾は二度と使わない方がよい。広島町をかいぬつさせたのにまだ $\frac{1}{6}$ の力が使っていないなんて恐ろしいと思った。少なくとも原爆や戦争に対する思いが変わつていったのは本当だと思いました。

特別授業はすごく有意義だったと思いました。



名前は表面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

今日の話を受けて少しは想像していたけれど、原爆のおそろしさを改めて知った。最初らへんは「私だったら大丈夫だろう」と思ったが映像を見たり話を聞いたりしていくうちに心が強くしゅうげきを受けた。

私は高学年になってこんな事があったと知った。

今は洋服、食べ物、いろいろな物を好きかって買える。だから昔の人がどのような生活をしてきたか体験できないけどこの話もふくめて私自身昔の人に尊敬する。

池田先生のお父さんがビデオで涙をながされた理由は今だからわかる気がする。実際「戦争」「原爆」を体験して、兵隊としてすごい立派な方だと思う。原爆のむかひにあってやけどをした方はむかひがとけてすごくまざんな姿だと聞いた。しかもにおいもきつれつだったと聞いた。でも池田兵隊はそれにまけないで人々の世話をすごいと思った。今日話を聞くきっかけをいただいてすごくよかった。

もう少しこの話について深く知りたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、池田先生の授業を聞いて、とても悲しい話だったけど、リトルホーイのことが、池田先生のお父さんの話などを聞いて、いろいろなことを学びました。ぼくが一番心にのこったのは、原爆の被害にあった人々の様子です。まさかこんなことが起きると思っていなかった人々の中にとつぜん落ちた原爆で、24万人もの人が被害にあい、14万人もの人が死んだので、かわいそうだと思いました。人々は何もわるいことをしていないのに、くるしい思いをさせられて、全身を真赤にして助けを求めるところを想像するとなみたりかていそうです。人々が必死に生きようと川に入ったりして、ちよとかわいそうな気持ちなため、戦争や原爆はせたいにしてはいけないなと思いました。

ぼくは、今日聞いた言葉は大人までせたいにわすれないと思います。本当に授業をやるてよかったです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

原子ばくだんは、い、しゅんで人を殺してしまうとてもこわいものだ
というのがわかった。被ばく者の皮膚がボロボロになっていて見
ていられなかった。やけどなどをしてしまった人が一番かわいそう
だけど、その人達を助けようとする人達もとても大変なのが
わかった。太陽よりも熱い原子ばくだんがおちてきたら町
などがすべて焼け野原になってしまうのは、私が思っている
以上に、もっとこわいんだと思った。水の入っているおけの中に人
がいたというのを知ってばくだんでもう死にそうなのに、一生
けん命に生きようとしている人がいて、今自分は本当に幸せだ
と思った。戦争はいけないもので、たくさんの人を殺してしまう
原子ばくだんもいけないものだと思った。池田先生のお父さん
は、いつ死ぬかわからないような所で、一生けん命に命令に従
って、本当にすごいと思った。戦争のおそろしさは絶対に忘れ
ないと思った。死んだ人をおんぶして、歩くのはとても大変で、
自分にはこわくてできないと思った。今まで知らなかった原子ば
くだんの事を知って、こわかったけど、大切な話だ、たと思
った。もう二度と戦争をしてほしくないし、原子ばくだんを
作らないでほしい、と思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、特別授業を受けて、私には難しいことだった。だけれど、原爆が危険だというのも、戦争がだめというのもよく分かった。それに、太陽よりも、あついものがふってきて、広がるなんて、考えられな
いし、ぞっとしました。皮ふがはがれたり、深い傷ができて、経馬灸は
なけれど、想像しただけで、正直気持ち悪くなくなりました。逃
げられないし、苦しい、痛い思いを長い間し続けなくちゃいけないから、
怖い。1発の原爆で中人2人の多さで死んでしまうなんて
つくる意味はあるの？多くの人を死なせるためにつくるなんて
最悪だなと思った。音がすごいし、地面もゆれるし、いきなり
くるから、道路で買い物に行こうとしている時などに原爆が落ち
てきたらどうにもこうにも逃げ場なんてないし、パニック状態になる
と思う。必死に「助けて、助けて」と言っても、見つけ出されな
か、たとしたら、痛みがずっと続いて、苦しみを続けて、生きじご
くだなと思った。学校でも原爆のことは習ったけれど、あんまり細か
く教えてくれて、よくわかった。ざんこくおたけれど、これが本当にお
おきているからおどろき、後悔映像は、なんだかすごくうらそうて、
助かったとしても、うらい人をうしなうと思うと、とてもこわい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

前まで戦争がひさんということとは
 わかっていたけれど今日話を聞いて、さらに
 戦争がひさんさがあった。原爆
 がひがいを受けた人は黒い肌で、いま
 にも皮膚がとかそうなどを教え（もらい
 そ）そうした大けで気持ち悪くなりま
 す。でもこの授業をうけ、原爆のおそろい
 がすごくわかれました。先生のお父さん
 はすごくりはな人だと思ひます。たく
 さんの人を大すけいについて、軍体に入り
 原爆でけがした人の女性をすくいす
 こいなと思ひました。ほくも先生のお父さんの
 ようやさしくてやうかん（新せ）な人になり
 たいです。

原爆のことについてよく教えてくださり
 ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、今回の話をきいて、想像以上にひさんなものでビックリした。とくに、おどろいた所は、人間がけんしぼくたんをどうかされた時、"しょうけ"き波と"熱線"のせいできえてしまうときいて、今まで人間は、どんなことがあっても、ほねはなくならないと思っていたのに、こなこなになってしまうときいて、すごくおどろきました。おはなしをきく前は、「リトルボーイだっ〜からこいい名前だね。」としゃべっていたけどおはなしをきいて、そんなに笑ってられるようなことではないなと思いました。これからも、今日の事を忘れずにいたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、「ほたるのはか」という映画をテレビで見たことがあります。主人公のお母さんは原爆で死んでしまい（先生が言っているように真赤で包帯がぐるぐる巻きでうじむしがっている状態）お父さんは戦争で死んでしまい、妹も病気で死んでしまいます。その映画を見ておもわず泣いてしまいました。今日の池田先生の話を受けてさらに、戦争と原爆のおそろしさを知って、絶対にいけないことだと思いました。私だったら、「ほたるのはか」のように、家族が次々に死んでしまったり、絶えられませんか。だから今の自分たちの生活が、どれだけ平和で幸せなのかよくわかりました。戦争とか原爆があった時代に生まれてきた人は、すごいし、心の強い人なんだと思います。一つの爆弾で、多くの人を命を失う。爆発は、これからの日本で、起こってほしくないです。また、今まで思っていたより、原爆のいかにすごいことを知っておどろきました。原爆や戦争は絶対に起きてはいけないということを改めて知れてよかったです。また、もっと、今の生活にありがたみを持って生活していこう、と思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

最初聞いていた時、まだ、ふつうだったけれど、

あとからすごく気持ち悪くなってきて、下をむいてしまった
時もあるけれど、最後まで全部きけました。

こんなにくわしく聞いたことがなかったのよかったです。

一番びっくりしたのは、ゴルフボールくらいの原子爆弾のことを
きいてものすごくびっくりしました。原爆(リトルボーイ)など、
思ったより大きくて、重そうでした。

こんなつらい話でもいっしょうけんめいはなしてくれた

池田先生(原爆先生)にすごく感謝しています。

池田先生のお父さんのビデオも、一生けん命に、はなして、
死なないうで、ずと生きてくれた池田さんのお父さんが
すごいと思いました。

2時間で、こんなたくさんの原爆のことが

わかったし、たくさんメモもとれたのよかったです。

とてもいい特別授業でした。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ヒロシマの9日間の1部をきいて、今まで思っていた以上にすごく生々しくてぞろぞろとしたけど、このような話をきけて、いいけい馬鹿になっただなと思った。原子ばくだんのこわさをお知恵もぐえちゃんとした知識がしれてよかった。話を頭のががでそうぞうしてみると、こわがたけど、体験した人の話をきけてよかった。話のなかはそのままがかかっている、こわいところまでがくさないうで話してくれうれしかった。ヒロシマの9日間という本はもう印さつされてないけどできたら、どこかでさがしてみても読んでみたい。広島の写真を見るとほんとにかれきはかりで原子ばくだんのほかいかはとてつもないことかあつた。改めてこのような兵器は世界からはやくなくなつてほしいと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

池田貞徳先生へ

私は、池田先生の授業をするまで、あまり原爆の事について考えた事がありませんでした。この勉強で戦争がどれだけいやな事かを知る事も出来ました。

そして、広島では人口35万人なのに14万人も命を無くし、5人に2人が亡くなってしまっ。たし、写真を見ても、歩くのがやっとで体の手足はどはひふが体の半分くらいむけてしまっ。ていて、池田先生がおっしゃっ。ていたように、手を前に出していら人形を見つ。こんはに昔の人は日本のために戦っ。てくれたんだなと強く感じました。この事から私は昔の人になれた気分になり、たくさん事に気づく事が出来ました。なのでこれからの事に生かしていかたいと思います。今日は、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

池田先生へ

先生のお話を聞いて、改めて戦争はとてもおそろしいものだと思いました

ぼくは話を聞いておどろいたことが三つあり一つ目は原爆の候補の中にここから近い横浜があったことです。

二つ目は上空600mで爆発したリトルボーイの表面の温度が太陽の温度より1000℃高く中心の温度が100万℃だったということと半径500m以内の場所の地面の温度が3000℃だった所です

三つ目は原爆で亡くなった人の数が40%で5人中2人が亡くなったことです。

今日聞かせてもらったことは家族などにはなして原爆のことを忘れないようにしたいです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

池田真徳先生へ

12月17日の時は、原爆の恐ろしさを教えていただきありがとうございました。

僕は、あまり原爆のことを知らなかったけれど、池田真徳先生が原爆のことを教えてくれたので、原爆がこれほど恐ろしく、怖いか分かりました。

池田真徳先生が話してくれたことは大人になっても忘れません。

池田真徳先生の父が話したことはものすごくここにしみました。

僕はこの体験はもう二度ない体験かもしれないと思いました。

原爆の授業ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生へ

ぼくは先生の話聞いて少し気分が悪くなることもありました。原爆のおそろしさがとてもよくわかりました。

ぼくは戦争には反対ですが、今回のお話を聞いて、より一層戦争へ反対する気持ちが強くなりました。ビルの階段の黒いあとの写真を見た時、話を聞いて自分の思っていたものと全然ちがって本当にこんな事があるのかと鳥肌が立ちました。

2万人が一気に死亡したり、川が一瞬でかさうしたり、想像が「できないくらい」おどろくお話もあって、本当に自分のいる国で起きた事なのかと思うくらいのおどろきを受けました。とても貴重なお話なので、忘れてしまわないように、今度自分が教える立場になったら、今回の話をいかりと思い出して、忘れないようにしたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

12/17

池田貞徳先生へ

今回は、私たちのためにわざわざこの西初石小学校に来て原爆のことについておしえて来ていただき誠にありがとうございます。

そのお話の中でとくに心に残ったのが、後半の話の最後にあった17才か18才ぐらいの女の人を助けるところです。必死に絶えていた女の人をいっしょうけんめいに助けようと応急処置をしているところがとても助けようという気持ち伝わってきました。

私は、社会が少し若手なんですけど、とてもわかりやすくいろいろなことが知れました。私は一発の爆弾で14万人もの人が死んでしまうなんて思うと、どれだけ戦争はわるいもので今の生活や世の中がどれだけ平和か。そして私たちはとても平和な時代に生まれてどれだけ幸せか。これからは戦争なんか起きないような国でありたいです。本日は誠にありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/17

池田先生へ

ほくは、池田先生の言舌を聞いて、戦争は、すごく怖いものだと改めて思いました。それと、原爆もすごくおそろしいことが分かりました。一瞬にして熱線や衝撃波などで多くの人を命を奪い、助かっても放射線の影響で、重い病気にかかり苦しんでいる人がいることをしり、原爆は人体にもすごく悪い影響をあたえることが分かりました。

そのようなことは、もう二度と起きてほしくないと思いました。今までこんなに原爆のことは深く考えたことがなかったので、すごく勉強になりました。

今、何事もなく平和に生きていられることがこんなに幸せなのだと改めて思いました。

今回は本当に有り難うございました。これからもお体に気を付けてください。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

12 / 17

原爆先生へ

今日は、貴重なお話をありがとうございました。

わたしはおく病なので、その時の情景が
明細に想像できる体験談やくわしい説明
が少しこわくなったりしましたが、そんな少しの
こわさなど、くらべものにならないおそろしさだった
ことを考えると、原爆も、そんな兵器をつくらせた
戦争も絶対いけないことだと思いました。

お話を聞いた後、手を洗った水道水は、
とても、冷たかったです。きっと水を求めて、
川などに入った人々は、ゆでダコになってしまう
ような熱湯ではなく、こんな冷たい水を、
求めていたのだろう、と思い、心が苦しくなり
ました。

今まで知らなかったことをたくさん知ることが
できました。本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

池田 貞徳 先生へ

今回は、おいそがしいところ、ぼくたちのために、
原爆のお話をしていたいただき、ありがとうございます
います。

先生のお話を聞いているうちに、お話の中にす
れこまれていき、改めて原爆のおそろしさを知る
ことができました。そのようなことが二度とおきない
ようするために働いて、ぼくたちの仕事だと思いま
した。実際の原爆は、思っていたより、おそろしいと
ころばかりでおどろきました。とくに、太陽の表面温度
よりも、原爆の温度のほうが1000℃もあついな
んて、びっくりしました。原爆1個で広島市の人口の40%
も死んでしまったなんておどろきました。死ななくても、
70%の人が被爆してしまっただんてしても、びっくり
しました。この経験は、1度しかないのびこのような
悲さんなことがおきないように、しっかりと胸に、はってお
きたいと思いました。
今回は、本当にありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生へ

私は原爆先生の話を聞いて今まで「戦争はこわいし、いやだなあ」と思っていたけど、本当にいけないと思いました。

原爆先生のお父さんは17才で入隊をしていたのが大変だし、すごいなと思いました。皮ふがはがれてしまっている人にたくさん会って見るのをさけるほどなので、その時は本当につらかったです。

水が入った物の中にも人が入ってて、水もこし位と言っていたのを聞いて、にげていた人も必死だということが伝わってきました。見る方も苦しくなっていたと思いました。

焼けてしまった人ほすみのかたまりになる事が想像が出来なかつたです。広島での死者が5人に2人もいて怖いなと思いました。

「しゃんで」亡くなってしまう人もいて、ひどく悲しい事だと思いました。どうしてお父さんが話していた事で「原爆記念館」にある皮ふのはがれしている再現で「生やさしい」と言っていて本当ではすごくひどい物なんだと思いました。